



ほしの 星野 道子 さん(向上野)

明野地区には、幼少のころのかわいい晴明さんが描かれた案内版が設置されています。ぜひみなさんも訪れてみてください。

## 平安時代随一の陰陽師「安倍晴明」

### 筑西市猫島に、安倍晴明生誕の

### 伝説があることをご存知ですか

平昌(ヒロシ)オリンピック男子フィギュアスケートで、羽生結弦(はにゆう)選手が演技で使用した曲は、映画『陰陽師』のテーマ曲をアレンジした『SEE ME』でした。「安倍晴明」になりきっての演技は大変好評で、見事、金メダルを獲得したことはみなさんの記憶にも新しいことと思います。

安倍晴明は、平安時代の国家機関の役人として実在し、予知能力をもつと言われた、謎の多い人物です。生誕地については不明とされていますが、筑西市猫島は、全国でも3か所ある有力な生誕地の一つとされています。晴明生誕の伝説があり、関係する史跡が複数保存されている高松家(猫島)で、お話を伺いました。

### 『晴明伝記』と猫島の由来

高松家には「猫島に晴明の旧地あり」とした『晴明伝記』の版木16枚が保存されています。これによれば、晴明はこの地で生まれ、村人たちからは神童と呼ばれ、筑波山や鹿島神宮で心身の修行に励み、京都に上ったそうです。

旅人が当地を訪ねた折、数千匹もの猫に取り囲まれてしまったそうですが、この童子は難なく猫を追い払ったと言われています。「猫島」の地名の由来は、この話にちなんでいるそうです。



宮山ふるさとふれあい公園展望台館内展示室にある五角の星形の提灯と茅の輪。



▲晴明神社。毎年12月8日を晴明様の日として、赤飯を社前に供える習わしを守り続けているそうです。

▼五角の井戸。五角の星形の頂点には、かつてそびえていた樹木の切り株が残っています。



### 高松家に残る史跡

広大な高松家の敷地内には、晴明を祭る小さな社「晴明神社」があります。「晴明」と名の付く神社は全国に10か所以上ありますが、幼少の頃の晴明についての伝記が残されているのは、筑西だけだそうです。

晴明神社の近くには『晴明伝記』にも記され、晴明が産湯に浸ったともいわれる「五角の井戸」があります。今では水は涸れ、窪地となっています。以前は近隣の人が「産婦の乳の出がよくなる」と、この霊水

をいただきに来たそうです。晴明のシンボルマーク五角の星形「晴明桔梗印」は、陰陽五行説からきており、魔除けの印とされています。

また、高松家の南側には「晴明塚」と呼ばれる、小さな土の盛り上がりが残っています。この地方に疫病がはやった時、晴明はここから筑波山方面に矢を放ちこれを鎮めたとのこと。この他にも、高松家から近いところに「元晴明橋石」の碑が建つ小さな公園があります。



晴明が矢を放ったと言われる、晴明塚から筑波山を望む。矢が落ちたところは、現在のつくば市玉取にある「一ノ矢」の地名になったとされています。

仮名草紙や歌舞伎、そして映画にと、平安時代から今日まで千年もの間語り継がれてきた安倍晴明。明野図書館には晴明に関する書籍がたくさんあります。晴明の不思議な話を、みなさんも読んでみてはいかがでしょうか。